

第2次計画の課題

第2次計画改定の主要因

3年間の主要課題（計画課題）

基本方針

みどりに関する課題	
骨格となる水とみどりを保全していくことが必要である。 自然との共生に資するみどりの量・質及び利用価値を保全していくことが必要である。	ふるさとの水とみどりを保全し、継承していくことが重要 (守る)
既存のストックとしての公園・児童遊園等を有効に活用しながら、身近なみどりを確保・再整備し、適切に維持管理する。 引き続き、公園整備など地域に応じたみどりの拠点をつくる必要がある。 草津川廃川敷地の整備を検討する。	都市を彩るみどり、まちなかのみどりを生み出し、あるいは再生する、さらには維持管理して持続させていくことが重要 (つくる)
協働を基本としてみどりのまちづくりを推進することが必要である。 市民自らがみどりを創出する行動をとっていくことが重要である。 市民みんなで、公園・緑地等の楽しい使い方、みどりへの接し方を考え、実践していくことが必要である。	市民自らがみどりのまちづくりに参加し、みどりのまちづくりを支えていくことが重要 (育てる)

ガーデンシティの推進 [総計即応] ガーデニングサークル等の市民活動団体を支援し、公共空間におけるガーデニングの取組を広げるとともに、これに類する事業を展開している基礎自治体間のネットワーク構築についても検討します。
上位計画等との連携 [新機軸連携] 当計画策定に当たっては、第5次草津市総合計画に即したものとし、草津市都市計画マスタープラン、草津市環境基本計画、草津市景観計画に適合した計画策定とします。また、草津市農業振興計画や草津市健幸都市基本計画との連携を図り計画を策定します。
改正都市緑地法等 [法改正即応] ○ 都市農地の計画的な保全（農地を緑地として政策に組み込み） ○ 都市公園の老朽化対策等の計画的な管理の推進（管理の方針の政策への組み込み）
機能的な計画 [進行管理改善] ○ 章構成の構造化 ○ 事務事業との整合調整 等

課題1 ガーデンシティ・健幸都市の視点から、交流機会の充実やコミュニティの形成が求められます。
課題2 都市公園の魅力向上させ、有効に活用することが求められます。
課題3 公園の管理運営を担い、ガーデニングを広める組織を、市民・企業・行政が一体となってつくっていくことが求められます。
将来像（現計画踏襲） パートナーシップで育む緑住文化都市 ひと・都市・自然が交感する みどりのまち 草津
将来像の断面（現計画から調整） ・ みどりを育て、つくり、守る活動が広がっている ・ みどりを仲立ちに、ひと・都市・自然の交感がある ・ 市民との協働のもと、花と緑に彩られたまちなみとなっている

(現計画から調整)
方針1：育てる ① 花と緑のまちなみづくりの機運を高める ② ガーデニングへの市民参加を拡げる ③ 身近なみどりを守り活かす地域力を育てる
方針2：つくる ① 生活に身近なみどりをつくる ② 地域ごとのみどりの拠点をつくる ③ 緑と水のネットワークをつくる
方針3：守る ① 草津の自然景観と生態系を守る ② 地域のなりわいとともにある、農空間を守る

